

【決定事項抜粋】

日 付 : 2018年5月13日(日)14時より18時
場 所 : コスタナヴァリノ、ギリシャ
出 席 : オーストラリア/ウクライナ/フランス/フィンランド/イギリス/スウェーデン/
スイス/ロシア/日本/オーストリア/スペイン
アメリカ/カナダ(代理)
FIS コーディネーター
報告者 : 田中 千香子

全般

1. Walt Hiltner 委員長 (AUS) より挨拶があった。
2. チューリッヒ会議の議事録を承認する。
3. 体操競技で開発している三次元の動作解析のシステムが、エアリアル競技などに活用できる可能性がある
ので、FIS が研究することを承認した。演技の客観的な評価材料になる可能性があるためである。
参考リンク ; [Http://www.fig-gymnastics.com/site/figNews/view?id=1911](http://www.fig-gymnastics.com/site/figNews/view?id=1911)

Proposal FS0506-03 を承認した。

4. コンチネンタルカップにおいて、他種目の SX,HP,SS,BA と同じように、モーグルとエアリアルのコンチネン
タルカップ開催地域の最上位競技者、にワールドカップの出場スポットを与えることを承認した。
5. エアリアルと、モーグル、デュアルモーグルのタイプブレイクについての項目を ICR に追加する。ジャッ
ジングハンドブックに ICR 番号を参照項目として追加する。
6. ワールドカップレベル以上の大会ではジャッジは一か国一名とする。
7. ワールドカップ規則 12.4.5 を削除する。
8. FIS ポイントリストの発行締め切り日を承認した。
9. ワールドカップにエントリーする選手に、写真提出を義務づける。

モーグル (MO) /デュアルモーグル (DM)

1. デュアルモーグルの新しい採点方式 (100 点満点) について、ジャッジングハンドブック用規則の言葉遣
いなど整えた。
・このシステムのワールドカップへの導入は、チューリッヒ会議時に機材とシステムが整えばシミュレーシ
ョンを重ねて、2018-2019 シーズンより導入する可能性があることを確認した。
2. エアの難度表の内容を一部変更する。FIS が詳細を検証して整える。
3. 6004.2、異なる種類のジャンプについて、同じ技でもクラブをすれば異なるジャンプとして採点対象とす
ることを追加する。例 ; 3 と 3g、bL と bPG など。

エアリアル (AE)

1. 3057.11 「フォーム」を削除する。
2. 女子の 3 回転の難度を引き上げる。
3. ワールドカップの出発手順にある黄色のフェイズの時間を、5 秒から 10 秒に変更する。
4. 競技会当日の 3 本のトレーニングを競技会のスタートの時に使う時計 (時計がスタートしたら 15 秒以内に
スタートする) を使い、競技会のスタート順に試技することに賛同した。レースディレクターが詳細を整える。

ワーキンググループ、アドバイザーグループの報告

・ジャッジワーキンググループ

Chairman: ティナ 田中 スンデクヴィスト JPN

Members: Ian Hutchings CAN

Scott Lounsbury USA

John Buhler CAN

Marion Kohly FRA

Kirill Kruchok BLR

Zhaoyi Qiu CHN

Zoe Jaboor AUS

MO AG: Matt Gnoza USA

AE AG Mich Roth SUI

Member at Large: Walt Hiltner AUS

田中ジャッジワーキンググループ長から以下の報告があった。

1. アップグレードの申請については、審議の結果、日本からの申請者の喜瀬氏、桑原氏を含めアップグレード申請、すべて認められなかった。
2. 2019 年世界選手権大会のエアリアルとモーグルの役員は以下のとおりである。

TD : Dave Sagan CAN

ヘッドジャッジ: ティナ 田中 スンデクヴィスト JPN

スコアリングジャッジ: Kirill Kruchok BLR

Helene House CAN

Petri Anttila FIN

Marion Kohly FRA

Anatoly Yakheev RUS

Giovanni Leoni SUI

Alexandra Foroglou USA

3. 2018 年秋の FISFS ジャッジクリニックは以下のように予定する。

5th -7th October	2018 FS Judges Clinic MOAE, Central Europe/Annecy, FRA
12th - 14th October	2018 FS Judges Clinic MOAE, Lake Placid, USA
12th - 14th October	2018 FS Judges Clinic MOAE, Moscow, RUS
19th - 21st October	2018 FS Judges Clinic MOAE, Northern Europe/Helsinki, FIN
26th - 28th October	2018 FS Judges Clinic MOAE. Minsk, BLR
26th - 28th October	2018 FS Judges Clinic MOAE, Tokyo, JPN
2nd - 4th November	2018 FS Judges Clinic MOAE, Beijing, CHN
16th - 18th November	2018 FS Judges Clinic MOAE, AUS

4. FIS そして NSA の協力により、8 月、ジャッジの教育教材を整えるためのプロクター会議を開催する予定である。インターネットでの情報交換をさらに活用して事前に情報を精査し、精度の高い教育用資料の作成を目指す。

・モーグルアドバイザーグループ (MAG)

Chairman: Matt Gnoza USA

Member: Mike Hamelin CAN

Andrea Rinaldi SUI

Fabien Bertrand FRA

Harald Marbler GER

Janne Lahtela FIN

Tobby Dawson KOR

城 勇太 JPN

Steve Desovich AUS

Member at Large: Anders Olofsson SWE

Member at Large: Konrad Rotermond USA

TD Representative Iain Mckay GBR

JWG Chairman: ティナ 田中 スンデクヴィスト JPN

・エアリアルアドバイザリーグループ (AAG)

Chairman: Michel Roth SUI

Dennis Capicik CAN

Konrad Rotermond USA

Steve Dong CHN

TBD RUS

Enver Ablaev UKR

Tina Tanaka Sundekvist JPN

・TD ワーキンググループ

1. 平昌オリンピックのモーグルとエアリアルコースが FIS 公認コースに承認された。

2. クリニックとアップデートの予定は以下のとおりである。

August 2018 TD Clinic and Update Cross and Pipe + SS, NZL Wanaka

October 2018 TD Clinic and Update Cross and Pipe + SS, MO/AE, St. Petersburg, RUS

November 2018 TD Clinic and Update Cross and Pipe + SS, MO/AE, Beijing CHN

29.09.2018 TD Update, Zurich SUI

October 2018 TD Clinic and Update Cross and Pipe + SS, MO/AE, Salzburg AUT

October 2018 TD Clinic and Cross and Pipe + SS, MO/AE, Beograd SRB

09.-12.11.2018 TD Clinic and Update Cross, Pipe + SS, PAR, MO / AE, Annecy FRA

19.-21.10.2018 TD Clinic and Cross, Pipe + SS, PAR, MO/AE, USA

November 2018 TD Clinic and Cross, Pipe + SS, PAR, MO/AE, Oslo NOR

November 2018 TD Clinic and Cross, Pipe + SS, PAR, MO/AE, Seoul KOR

FIS の報告

1. 2018-2019 シーズンのワールドカップスケジュールの現状は以下で参照することができる。

http://www.fis-ski.com/mm/Document/documentlibrary/FreestyleSkiing/05/53/19/wcfs1819_English.pdf

2. 2019年ジュニア世界選手権大会、モーグルとエアリアル種目は Airolo(SUI)、Valmalenco(ITA)が興味を示している。
3. メディアにおける種目の露出状況について報告があった。

*上記報告内容は次回の FIS 会議時に小委員会承認を経て正式に承認される。

以上